

# 着

# mono 通信

yorodaya

2019・10 vol.14



原町本店  
〒975-0026  
南相馬市原町区栄町2-83  
TEL: 0244-24-2929

郡山店  
〒963-8035  
郡山市希望ヶ丘12-3  
TEL: 024-952-6440

いわき店(新住所)  
〒973-8402  
いわき市平三倉69-8  
TEL: 0246-85-5298

みなさまこんにちは！すっかり秋ですね。さて、10月からよろづ屋が生まれ変わります！いわき店がこれまでお世話になった内郷御厩町からイオンいわき店のそばへ移転いたします。いわき店店舗ロゴも漢字の「萬屋」から各店共通の「よろづ屋」に変更になります。新店舗オープンまでの間、皆さまにはご不便とご迷惑をおかけいたしますが、ご理解の程よろしくお願ひします。

これからも、「お客さまと一緒に着物でわくわくしたい」をコンセプトにお客さまと共に着物生活を楽しみたいと思います！

## いわき店 着付け教室 11月スタート



いわき店にて11月より着付け教室がスタートします！着物が自分で着られるようになると着物がますます楽しくなります。「着物を着るのって大変そう」「綺麗に着付けられるかしら」など、着物は着てみたいけど迷っている方はチャンスです！

いわき店スタッフの吉田が丁寧にわかりやすくお教えします。他にも着物に関する相談やコーディネート術などをアドバイスいたします。

来年の初詣は自分で着物を着て出かけませんか？興味のある方はぜひお問い合わせください！！

## <いわき店 着付け教室>



毎月 第一・第三水曜日

午前の部:10時～12時

午後の部:1時30分～3時30分

月謝:月2回 3,000円

※11月の教室日11月6日、20日

予告！

## 原町本店 総力祭 in ゆめはっと開催！

原町本店において、年に一度の「総力祭」を南相馬市民文化会館ゆめはっと・多目的ホールで開催することとなりました！日頃のご愛顧に感謝の気持ちを込めて、みなさまにご納得いただける商品を取り揃えます。ほかにも皆さまに楽しんで頂けるようなおもてなしをご用意しますのでぜひご来場ください！！

「よろづ屋 原町本店 総力祭 in ゆめはっと」  
令和元年10月31日(木)～11月2日(土)  
9:30～18:00 (最終日は16:00まで)  
南相馬市民文化会館 ゆめはっと 多目的ホール



# <yoroduya コーディネート～小物編～>

## 京都の和装小物メーカー「衿秀」

京都の和装小物メーカー「衿秀」より、新入荷いたしました。いわき店オープンでは他商品も多数ご用意します！！



衿秀の商品は全て半衿を専門に創っていた創業当時からの想いを引き継いでいます。半衿創りで培ってきた技や柄の数々を、日々行っているもの創りの中で新しい感性と織り混ぜ、ここにしかないものを創り続けています。

伝統の技術・和の素晴らしさを守り、その上で型にはまらない事で、本来あるべき着物を着る”楽しさ・おしゃれ”を提案し続けているメーカーです。



優しい紫色のぼかしに宝尽くしの柄が刺繍された帯揚げに、格調高い組み紐の帯締めを合わせました。帯締めは半分だけ濃い紫のグラデーションがアクセントになっています。色にこだわった「衿秀」ならではの商品です。

帯揚げ/16,000円(税別)  
帯締め/22,000円(税別)



衿秀が得意とする「絞り」の帯揚げです。渋めのグレー地に蝶々柄が絞りで施されています。ちらっと見えるターコイズブルーがアクセントになり色遊びが楽しくなります。帯締めは平織りでところどころのドット柄がお洒落です。

帯揚げ/20,000円(税別)  
帯締め/14,000円(税別)

## キモノ Q&A

### フォーマル編

Q:紬の訪問着は披露宴に着て行けますか？  
A:カジュアルなパーティーならよいでしょう

しっとりとした無地の紬に織りや染めの名古屋帯を合わせれば、ドレスコードのないパーティー、友人のハウスウェディングやレストランでの披露宴に着て行けます。紋を入れてもフォーマルな着物にはなりませんから、紋を入れるのはおすすめしません。もし入れるとしたら、無地または絵羽柄の紬に、家紋ではなく意匠を凝らした洒落紋がおすすめです。紬は観劇やコンサート鑑賞などに、おしゃれ着として着る方が素敵だと思います。

参考文献:着物の辞典 大久保信子監修



今月のおススメ商品！

大阪ぞうり(M・Lサイズ)  
14,800円(税別)

今回おススメする商品は、大阪ぞうりです。大阪ぞうりは、1949年共同組合法の施工により設立され連続として受け継がれた、我が国で唯一の法人格の草履の協同組合です。昔から伝わる職人技・伝統美を受け継ぎ、常に新しい物を作り出すメーカーです。

草履の台も、幅にゆとりのある小判型で、かかとまでのカーブも足に馴染みやすい形になっているため、長時間履いていても疲れない足に優しい草履です。草履の底は合皮ではなく本革が貼ってあるので例えば砂利道で草履の底に石が刺さるなんてことはありません。花緒もお洒落で、小紋～訪問着まで幅広く使えます。

### …若女将のつづやき…

9月にいわき店、郡山店の店外催事においてはたくさんのお客様にご来場いただきまして、心から感謝申し上げます。いわき店・郡山店スタッフの頑張りもあって無事に終了いたしました。店外催事の間に東京出張も2回こなし、おかげ様で疲れも知らず元気いっぱいです！10月からDMの内容を一新しようと思いつき、少し余裕ができたならやりたかった事などを今回思い切ってやってみることにしました。毎月着物を着てみなさんとわいわいお茶会出来たらいいなと思っていたので、10月から月に1回原町本店で開催することにしました。(詳しくはDMの別紙)いわき店では着付け教室も本格的に始動します！これからはいろいろ楽しい企画考えていきます！